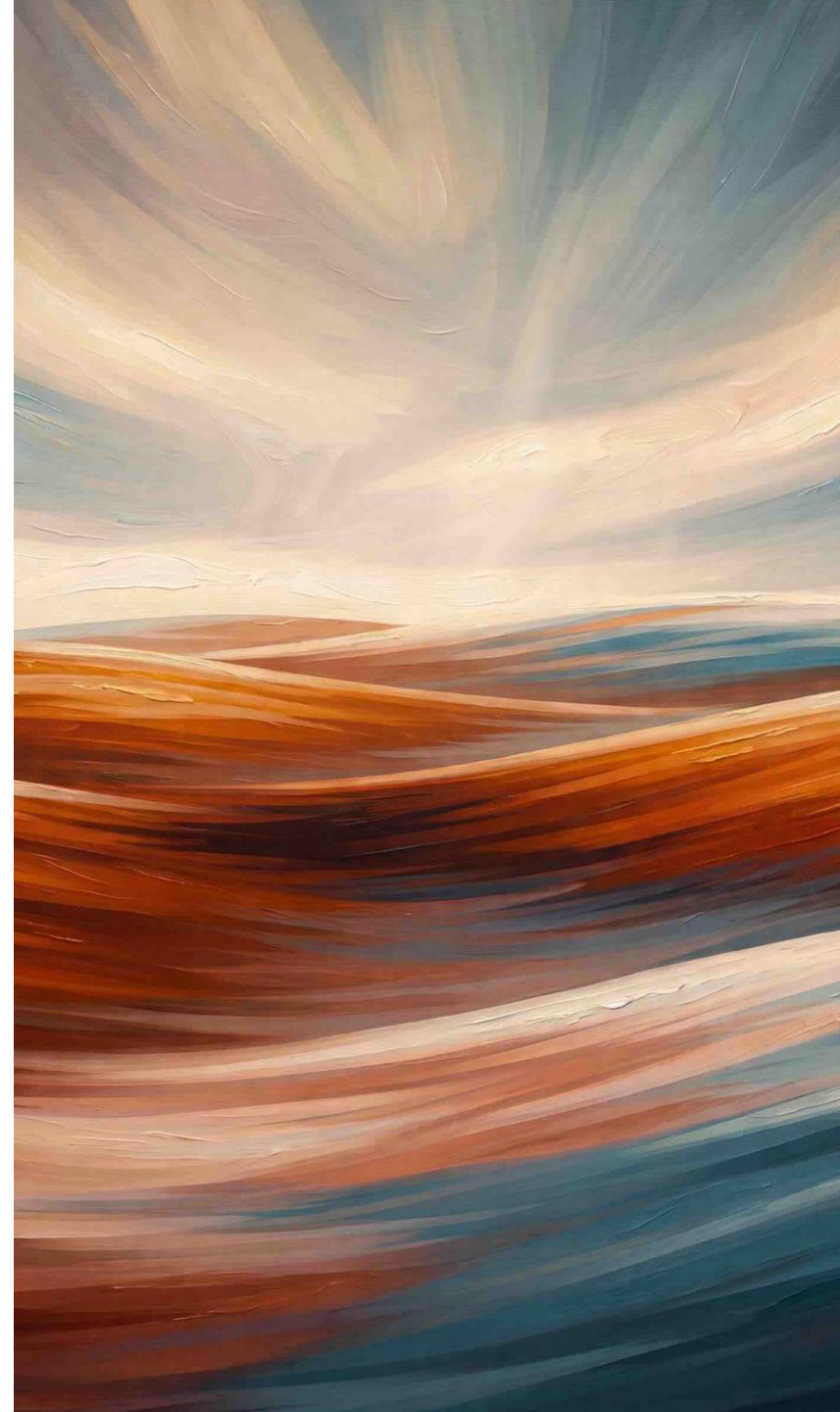


シニア調査パネルサービス

シルニアスパネルのご紹介

株式会社野村総合研究所
社会情報システム事業部

2026年8月



1. シルニアスパネルとは

2. シルニアスパネルとネット調査の比較

3. シルバー人材センターとは

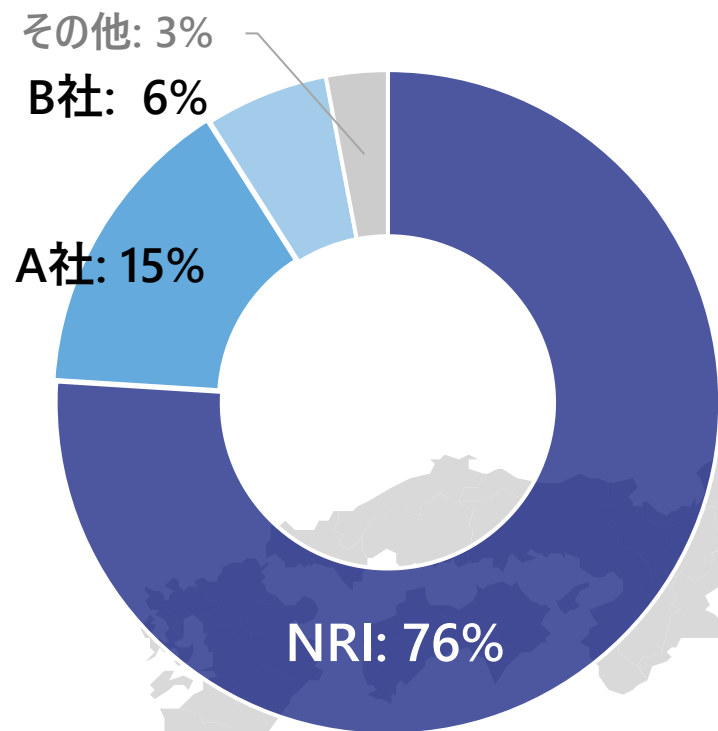
4. FAQ

シルニアスパネルとは：

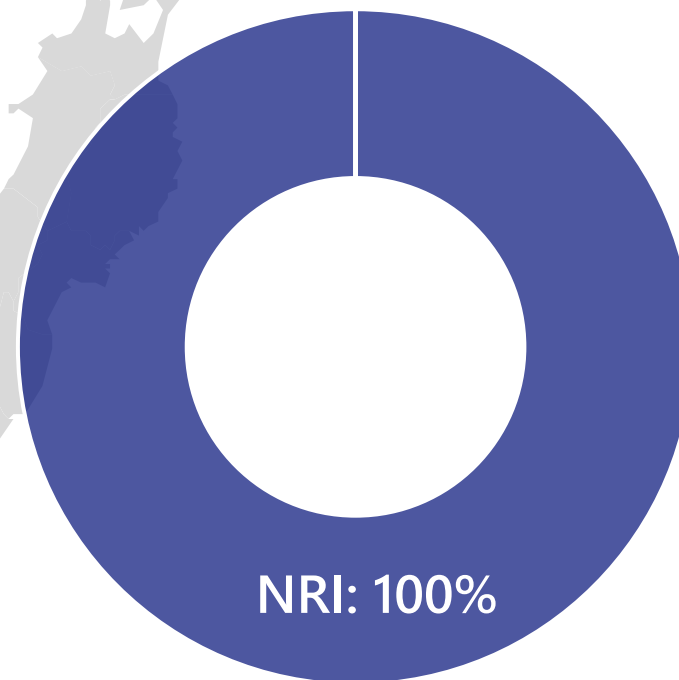
NRIと全国シルバー人材センターとの長いお付き合いの中で生まれたサービスです。NRIは、シルバー人材センター向けの業務用ITソリューションで高いシェアを持っており、全国のほとんどのシルバー人材センターとお付き合いがあります。

シルバー人材センター向け業務用ITソリューションのシェア

請負業務システム*



派遣業務システム**

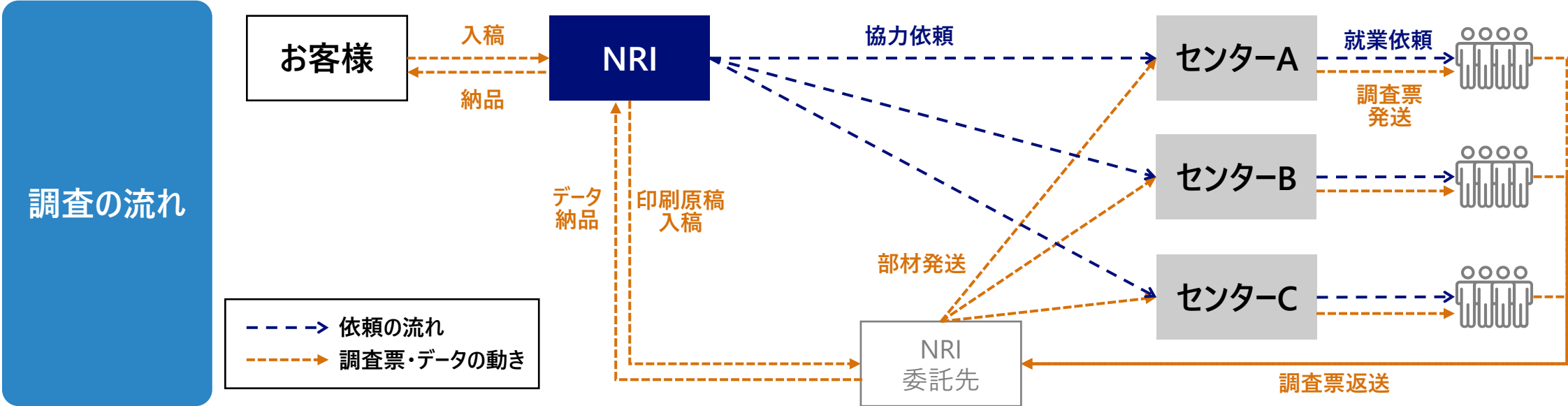


* システムを導入しているシルバー人材センター数1,126を母数に計算（当社試算）

** 導入は都道府県単位（47連合会）

シルニアスを使った調査の仕組み：
 シルバー人材センターには、センターの会員の「仕事」としてアンケート回答や座談会参加を各センター個別に委託します。
 そのため、会員の業務遂行意識が高く、回収率、回答品質が高いのが特徴です。

		お客様	NRI	NRI委託先	センター	会員
タスク概要	発送前	・調査票作成	・対象センター選定・依頼 ・調査票印刷原稿確定	・調査票等印刷 ・部材一式発送	・会員手配(就業依頼) ・対象者に調査票発送	・アンケート回答
	発送後	・成果物	・回答督促依頼・管理 ・ローデータ作成・集計 ・納品	・返送受入～入力 ・データ化 ・廃棄(溶解)処分	・回答督促	・アンケート返送



Smile to Smileを使った就業依頼：

NRIがシルバー人材センター向けに提供している“Smile to Smile*”というセンターと会員とのコミュニケーションツールを使うことによって、センターから会員のスマホ向けにアンケート回答の仕事依頼を行うことができます**。



* 2026年8月現在、利用センター数：790、登録完了ID数：約26万（人）。
** すべてのシルバー人材センターと会員がSmile to Smileを使っているわけではありません。

どんな調査に使えますか？：

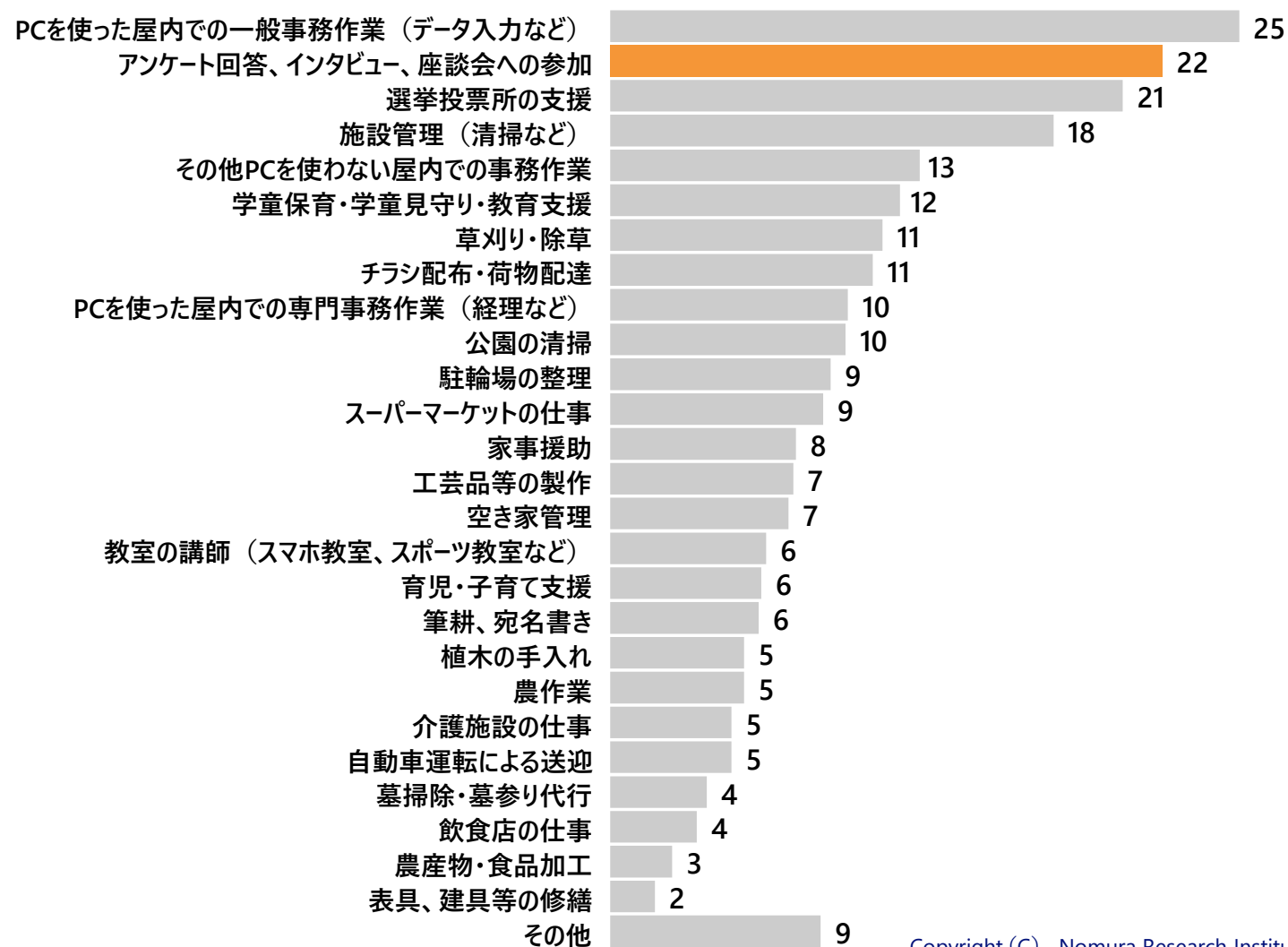
シルニアパネルは、アンケート調査、1 on 1のインタビューや座談会（FGI）、ホームユーステストなどにご利用いただくことができます。

	当社が実施すること	納品物	シルニアスを利用するメリット
アンケート調査	お客様に調査票を作成いただき、当社にてシニアが回答できるように整えた後、印刷・発送・回収（督促含む）・入力まで行います。	ローデータ、単純集計、回答済原票またはPDFファイル（オプション）	通常、98%程度の回収率があります。
インタビュー／FGI ／会場調査	希望条件に合う対象者のリクルーティング、日程と場所の調整を行います。当社社員は原則インタビューへの立ち合いはいたしません。	なし	No showリスクが極めて低いです。 また、インタビュールームや貸会議室がない地域でも、センターの会議室を手配することができます（要調整）。
ホームユーステスト	希望条件に合う対象者のリクルーティング、説明会の日程と場所の調整を行います。貸与する物品の他、預かり証、守秘義務の同意書等はお客様自身でご用意ください。	なし	貸与した物品を確実に手渡す・回収 することができます。

アンケートや座談会は人気の仕事：

シルバー人材センター会員にとって、体力不要で屋内で実施でき、暑さ寒さとも無縁で天候に左右されない「アンケートに回答/座談会参加」は人気の仕事です。

シルバー人材センターでやりたい仕事（複数回答、n=1,140）

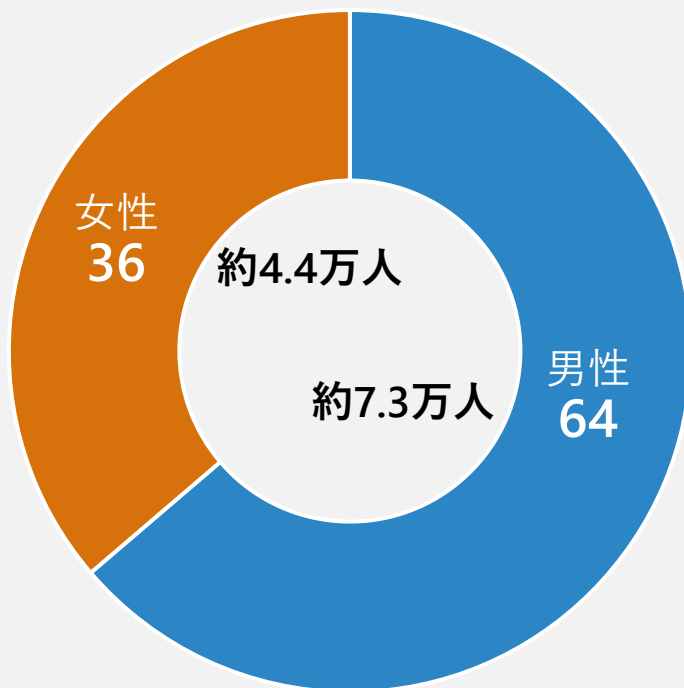


シルニアスの男女・年齢構成：

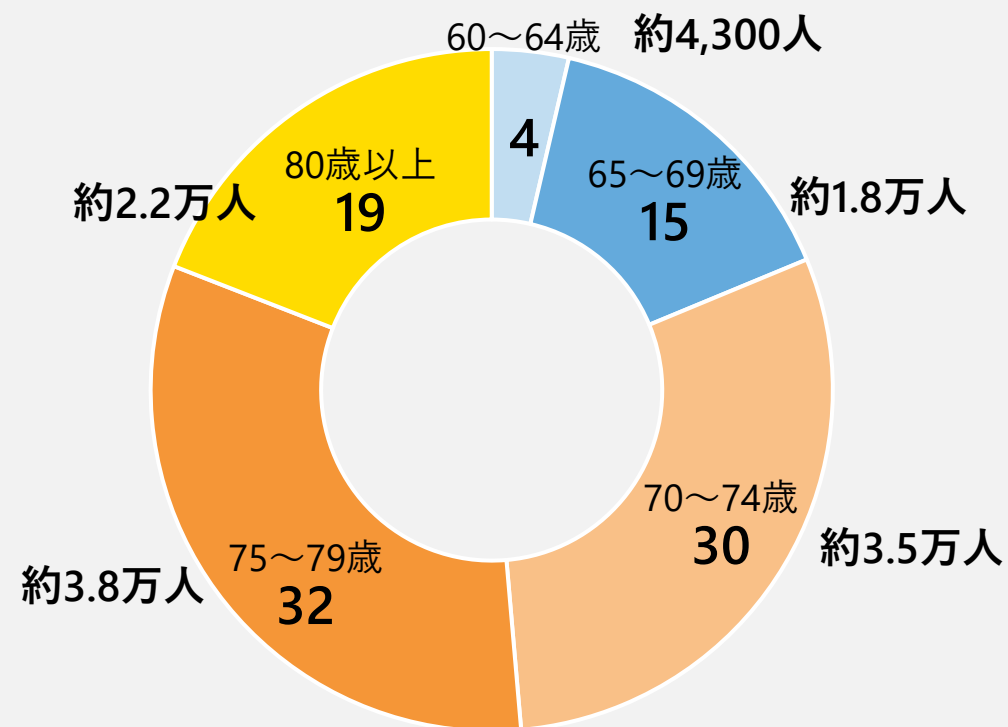
2025年10月時点で約12万人*です。男女別では男性が約2/3と多く、年齢構成は70代が中心です。センター会員の性別・年代分布に準じます。

(単位：%)

男女構成比

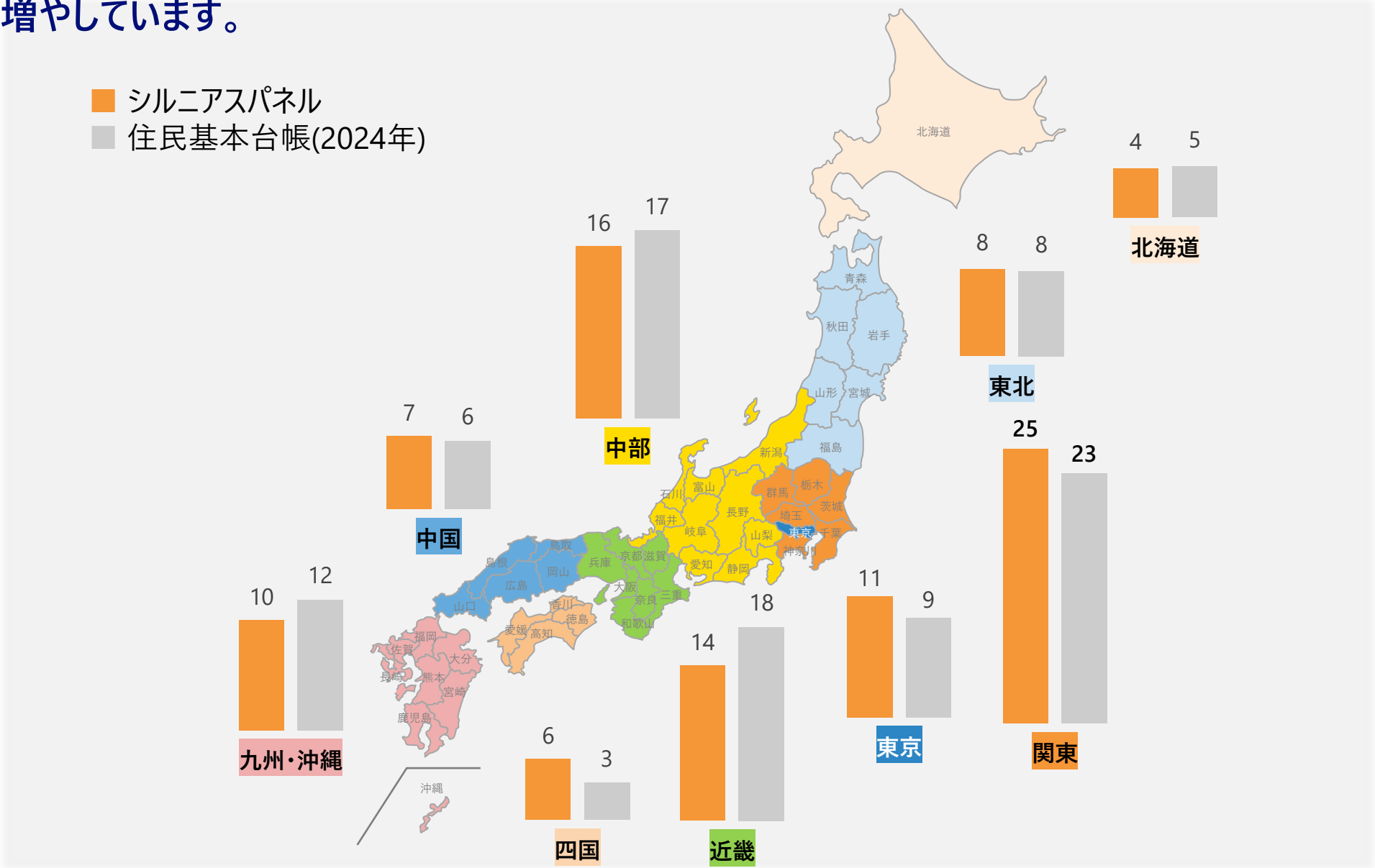


年齢構成比



* 過去にNRIから調査業務を委託したことがあるシルバー人材センターの会員総計。すべての会員が調査に協力したことがあるわけではない。

地域分布の比較：
住基台帳ベースの人口比率に厳密に合わせることはしていませんが、必要に応じて新たなセンターに協力を依頼することでパネルを増やしています。



シルニアスパネルと他調査パネルの比較：
シルニアスパネルは、全国のシルバー人材センターの会員で組成されています。そのため、当社が直接調査パネルとして募集することはしておらず、リクルーティングやパネル組成方法によるバイアスは相対的に小さい傾向にあります。

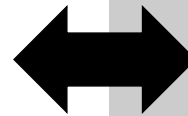
パネルの組成方法	アンケート回答のインセンティブ	想定されるサンプリングバイアス
一般のネット調査モニター	ポイントを貯めて換金	ネット利用者に限定。インセンティブが少額のため、ポイント蓄積には多頻度での回答が必要であり、回答が雑。
特定のショッピングサイト利用者	ポイントを貯めてそのショッピングサイトで買い物	ネット利用者に限定、特定ショッピングサイトにログインされているために購買調査・商品調査には不向き
特定のサービス利用者	ポイントを貯めてそのサービスの利用料の充当	特定のサービス利用者に限定（多くの場合、ネット利用必須）されているため、他サービスの調査には不向き
シニア向けサイトの会員	ポイントを貯めてそのサイトでの商品購入やアイテム入手等に充当	ネット利用者に限定、特定の趣味や交流したい人に限定される。アクティブシニアであり、サイトの趣旨に合う肯定的な同調圧力がある
シルバー人材センターの会員 （シルニアスパネル）	センターから依頼された仕事として対応	ネット利用や特定サービス利用に関する偏りはないが、シルバー人材センター会員特有のバイアスはあります

シルニアスが得意なこと／できないこと：

パネル組成方法と調査依頼の特性により、得意な調査／不得意・できない調査があります。

得意なこと

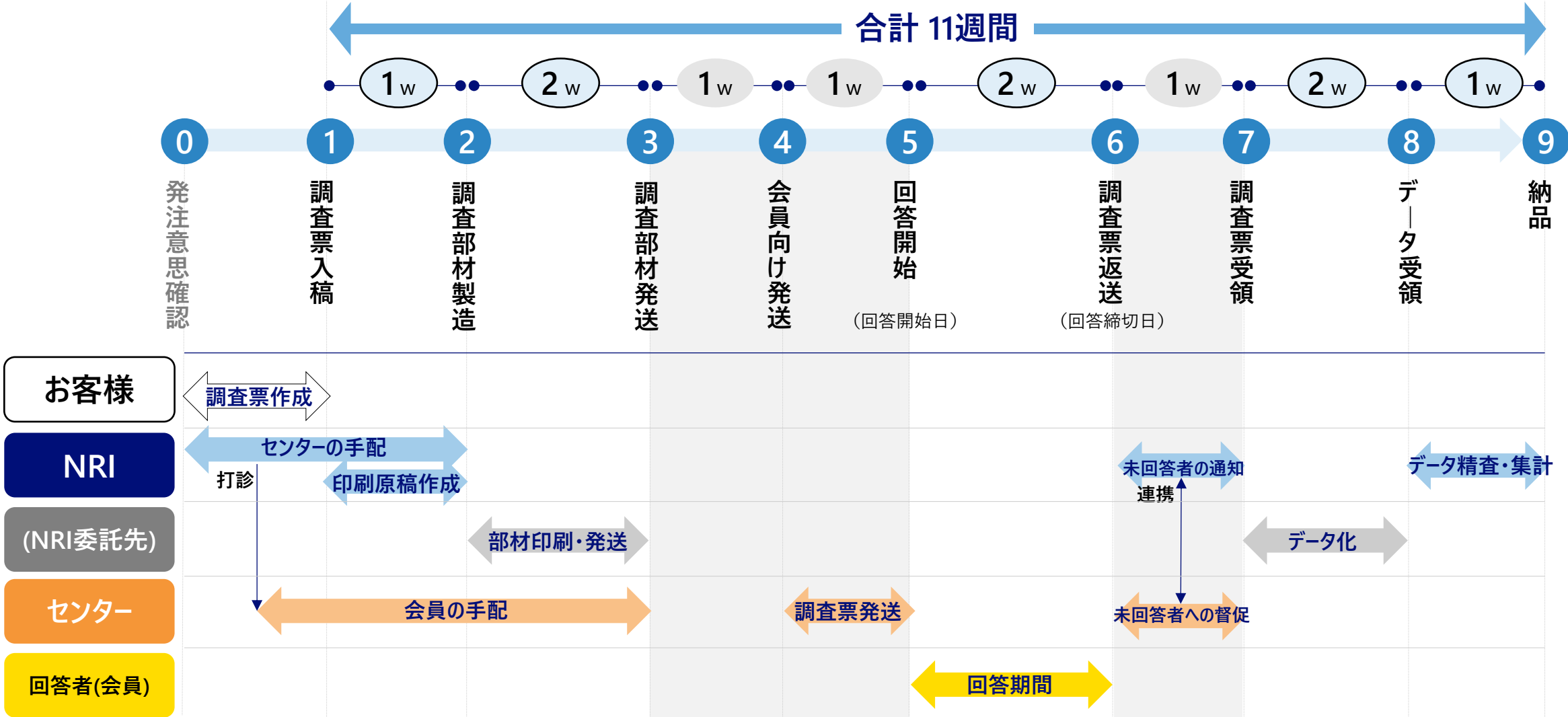
- 地域・都市規模構成を勘案した全国でのアンケート調査
- 特定地域でのインタビュー調査
- 商品を貸与して、調査終了後に確実に回収する必要がある調査
- グループインタビュールームや貸会議室がない地域でのインタビュー調査



不得意・できないこと

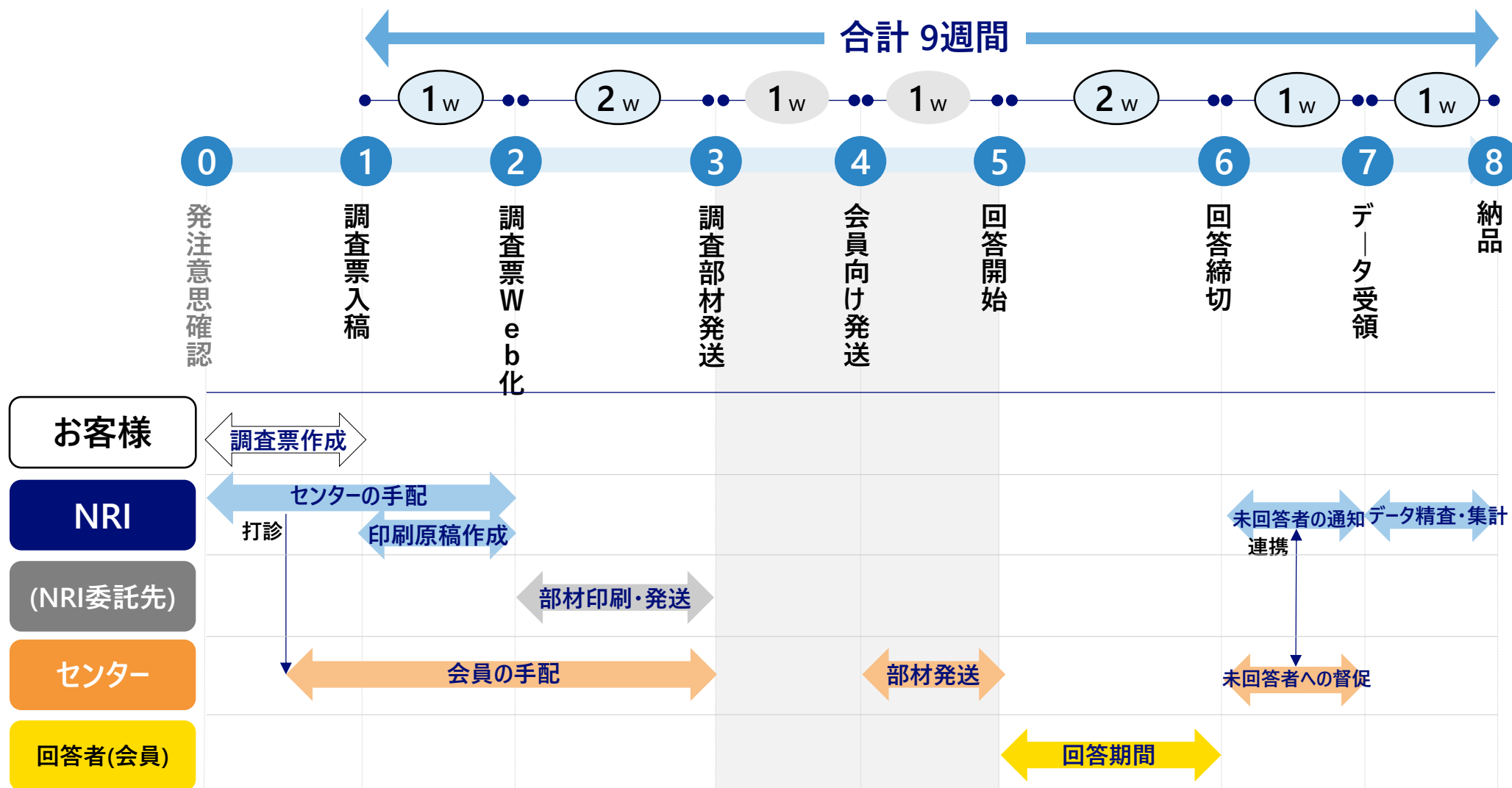
- 個人情報の取得
- 多地点×少数サンプルのアンケート調査
- 毎回同じ回答者を指定すること
- リクルーティング条件が厳しい調査
※スクリーニング調査の実施により対応可能な場合あり
- アンケートのボリュームが膨大な調査
- 広告や告知、サイトへの登録やアクセス数の増加を目的とした調査
- 会員に対する商品販売やサービス加入を目的とするもの

アンケート調査のスケジュール感（紙調査の場合）：
お客様から調査票を入稿いただいてから納品まで、標準的な調査ボリュームで11週間です。調査票のボリュームや対象センターの数によって、変わる場合があります。



アンケート調査のスケジュール感（Web調査のみの場合）：

Web調査の場合、データ入力期間分が短縮され、調査票入稿から納品まで合計9週間となります。Web調査であっても、通常回答者への依頼状や案内状（調査の主旨やQRコード/URL記載）発送は郵送で行います。



事例紹介とお客様の評価：

他に代替がなく、高品質なパネルとしてお客様に高い評価をいただいています。

実施内容

教育・教養系
ネットサービスの
視聴体験と評価

教育・教養系コンテンツを提供しているお客様が、シニアをターゲットとすることの可能性についての判断をするための調査。特定期間有効なIDを払い出し、サービスを実際に利用した後にアンケート調査を実施。

コンタクトセンター
オペレータとサービス
内容の評価

家族に要介護者がいる方に対して、介護のアドバイスや相談を受けるサービスを提供しているお客様が、電話インタビューにて状況をヒアリング。ヒアリング結果から対応策をまとめて会員にフィードバックするサービスの評価、およびヒアリングを行うコミュニケーターの対応を評価。

オーディオ機器の
使用感に関する
会場調査

センターの会議室に競合他社製品を含むオーディオ機器を持ち込み、使用感の比較テスト。

健康状態に
関する調査

直近3年以内に健康診断や血液検査を受診した者に対して、健康診断の結果票を手元に置いて、各種測定値を転記。

調査方法

実際のサービス利用 + Web
アンケート調査

電話インタビューへの対応と
簡易なWebアンケート調査

オーディオ機器をセンター会議
室に持ち込んでの実機会場
テスト

Webアンケート調査

お客様の声

“ ” 単に評価してもらっただけでなく、非常に建設的なフィードバックが得られた。評価が低かった方でも改善した方がよい具体的な点などの示唆が得られた。

“ ” 事前に架電日時を約束しての架電であったが、みなさん時間通りにスタンバイいただいて、空振りがほとんどなかった。積極的に聞いたり答えたりしよう、という姿勢が端々に伺えた。

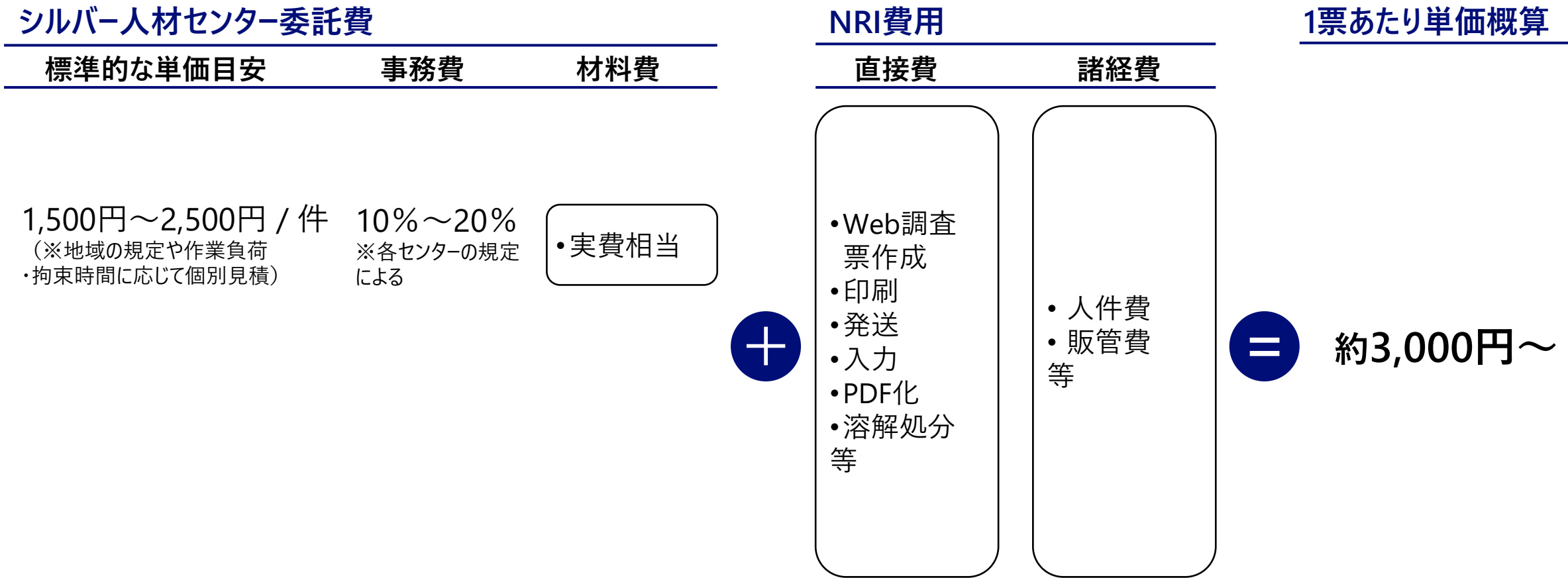
“ ” 普段はあまり使うことのない機器のようであったが、こちらの説明通りに使っていたが、率直な意見を伺えた。非常に強力的で助かった。

“ ” 一般的には集めることが極めて難しいデータであるが、精度の高いデータを大量に集めることができた。

シルニアスのポリシー - 個人情報 は聞かない・受け取らない：
一般のネット調査モニターとは異なり、シルニアスパネルはシニアであるが故に質問内容には非常に敏感で、保守的な反応を示します。無回答や回答離脱を防ぐため、入稿された調査票は当社にて内容の確認を行い、場合によっては変更していただく場合があります。

質問項目の例		対応方法
住所、電話番号、メールアドレスなどの個人情報	➤	回答者許諾の有無に関わらず、いかなる理由があってもNG
調査目的と無関係な個人属性	➤	「この調査で何でこの質問が必要なのか」と思われるものはNG
詳細な学歴（学校名等）	➤	高校、短大、専門学校、などのカテゴリーならOK
収入、金融資産、ローン等の具体的金額	➤	金額のおおまかなレンジの選択式とし、「答えたくない」選択肢を設ける
口座のある金融機関名、具体的な株式の銘柄名、金融商品名等	➤	カテゴリーで選択肢を提示し、「答えたくない」選択肢を設ける
健康状態、病歴、既往症、具体的な病名等	➤	調査目的そのものの場合、内容によっては設定可能、ただし「答えたくない」選択肢を設ける
容姿に関する内容、身長・体重等		
支持政党、宗教・信仰、人種、民族などに関する不適切な質問		

調査費用の目安：
シルバー人材センターは、センター毎に独自の料金体系があるため、全て個別見積となります。平均すると、アンケート調査の場合、1人あたり3,000円～、インタビュー/FGIの場合、1人あたり7,000円程度となります。



* 実際に仕事をした会員に支払われる報酬
** センターの運営に必要な経費であり、契約金額の一定割合
*** 作業に必要な資材や消耗品の費用であり、実費相当分を計上

1. シルニアスパネルとは

2. シルニアスパネルとネット調査の比較

3. シルバー人材センターとは

4. FAQ

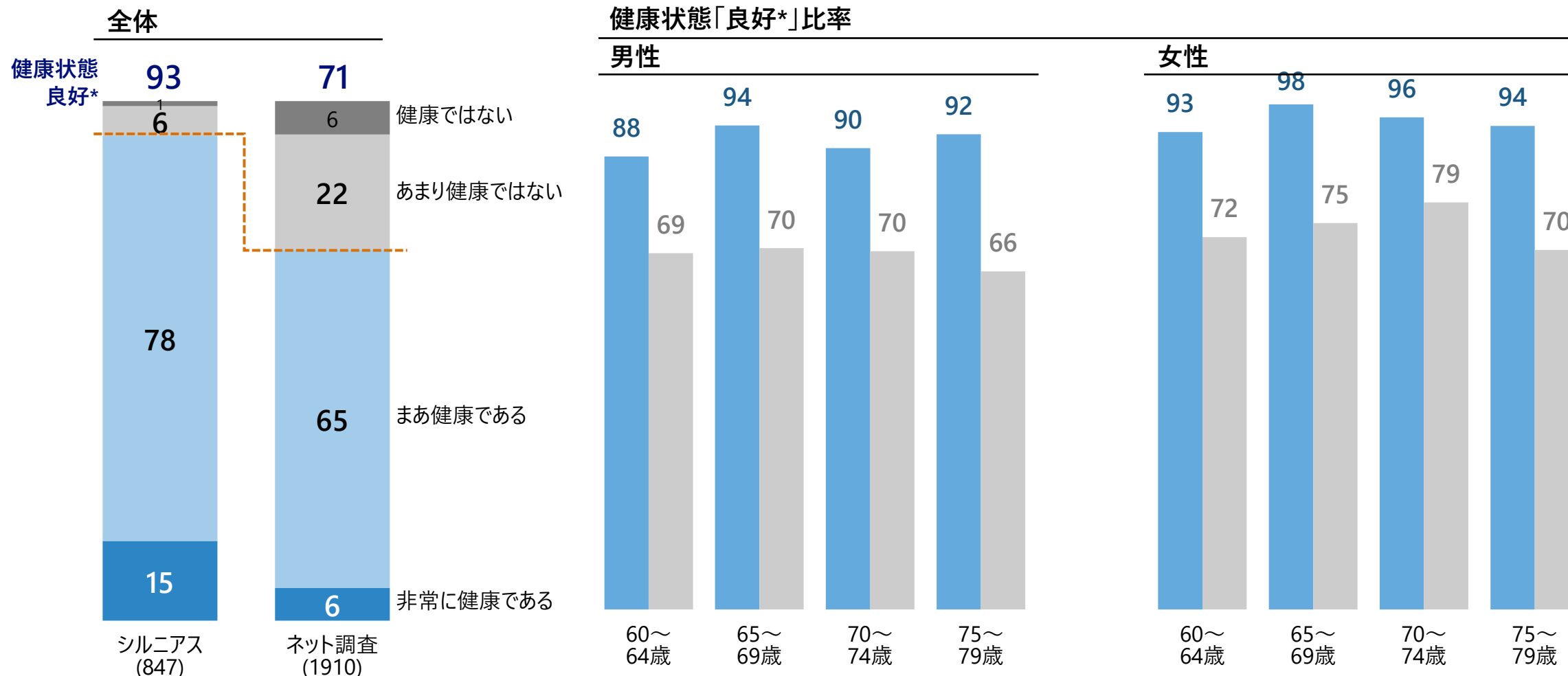
シルニアスの健康度比較：

シルニアスパネルの93%が健康状態「良好」と回答しており、ネット調査の71%を20pp以上上回っています。特に70代後半でもシルニアスパネルの健康状態は相対的に高い水準を維持しているのが特徴です。

(単位：%)

男女・年代別健康状態（60～79歳のみ）

■ シルニアス ■ ネット調査

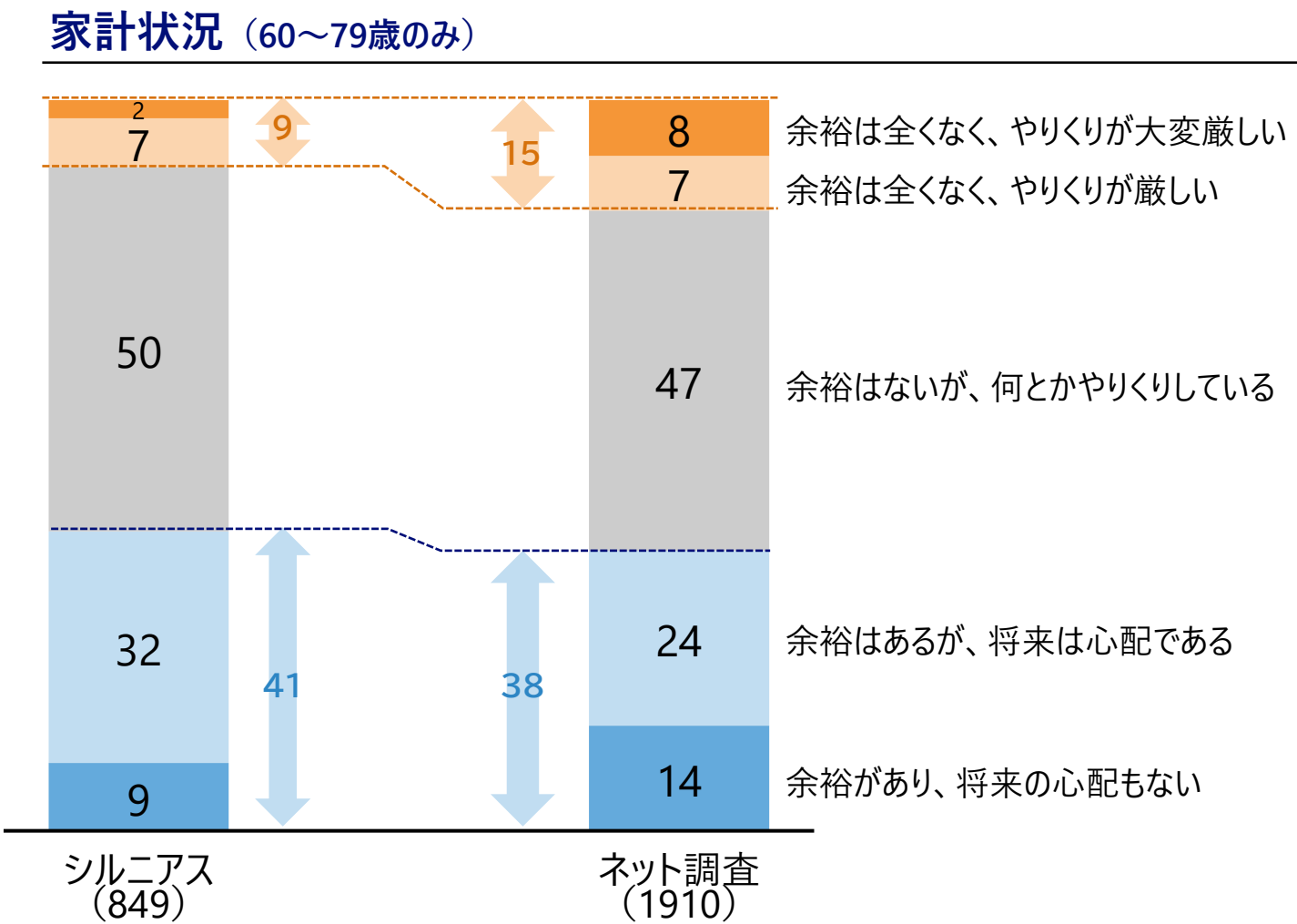


* 「非常に健康である」「まあ健康である」の合算

出所) シルニアス：「シニアの暮らしに関するアンケート調査」(2025年2月)、ネット調査：変わるシニア世代の就労意識・行動 (2025年3月)

家計状況の比較：
シルニアスパネルの家計状況は、「余裕があり、将来の心配もない」層が9%であり、ネット調査より5pp低いものの、「余裕あり」全体ではネット調査より3pp高くなっています。一方、「余裕が全くない」層は9%であり、ネット調査の15%より6pp少なくなっています。

(単位：%)



スマホ保有率比較：

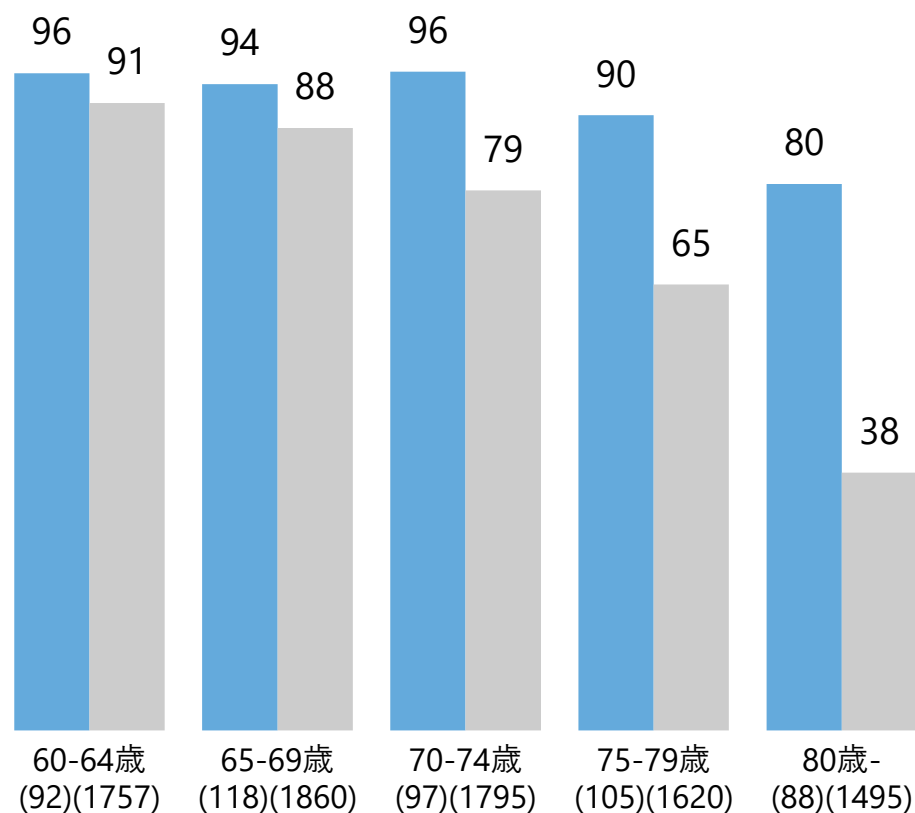
シルニアスパネルのスマホ保有率は男女ともに各年代で一般シニアより高くなっています。年代が高くなるほど保有率は低下しますが、一般シニアより低下は緩やかであり、結果として年代が高いほど相対的な保有率は高くなります。

(単位：%)

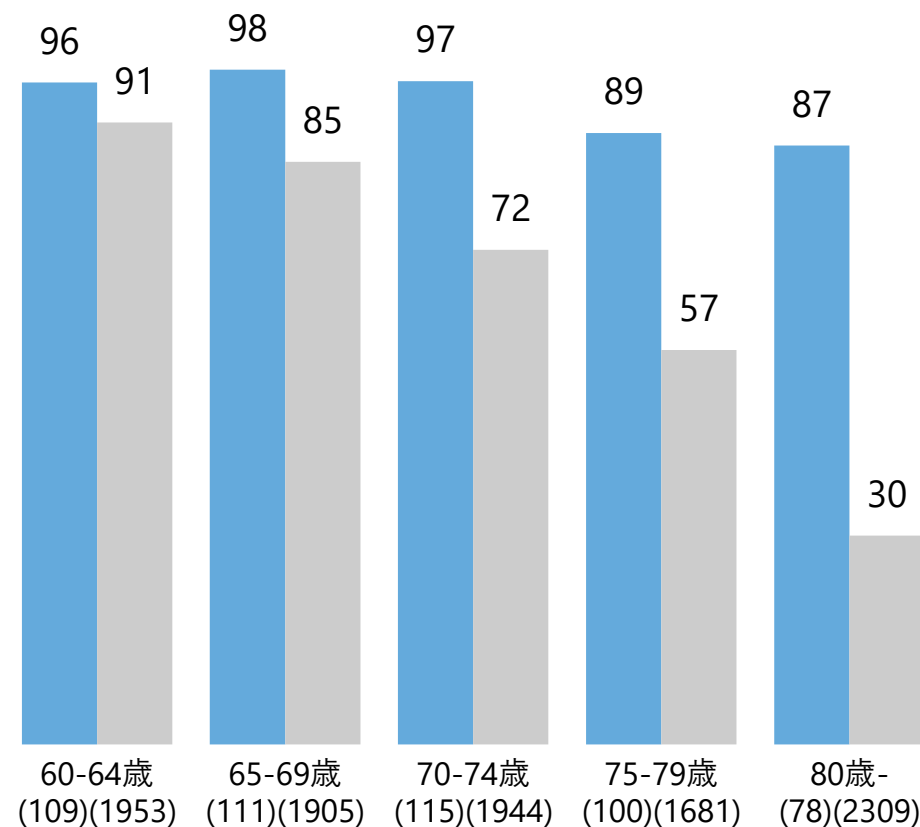
男女・年代別スマホ保有率

■ シルニアス (n=815)
■ R7通信利用動向調査（総務省）(n=18,319)

男性



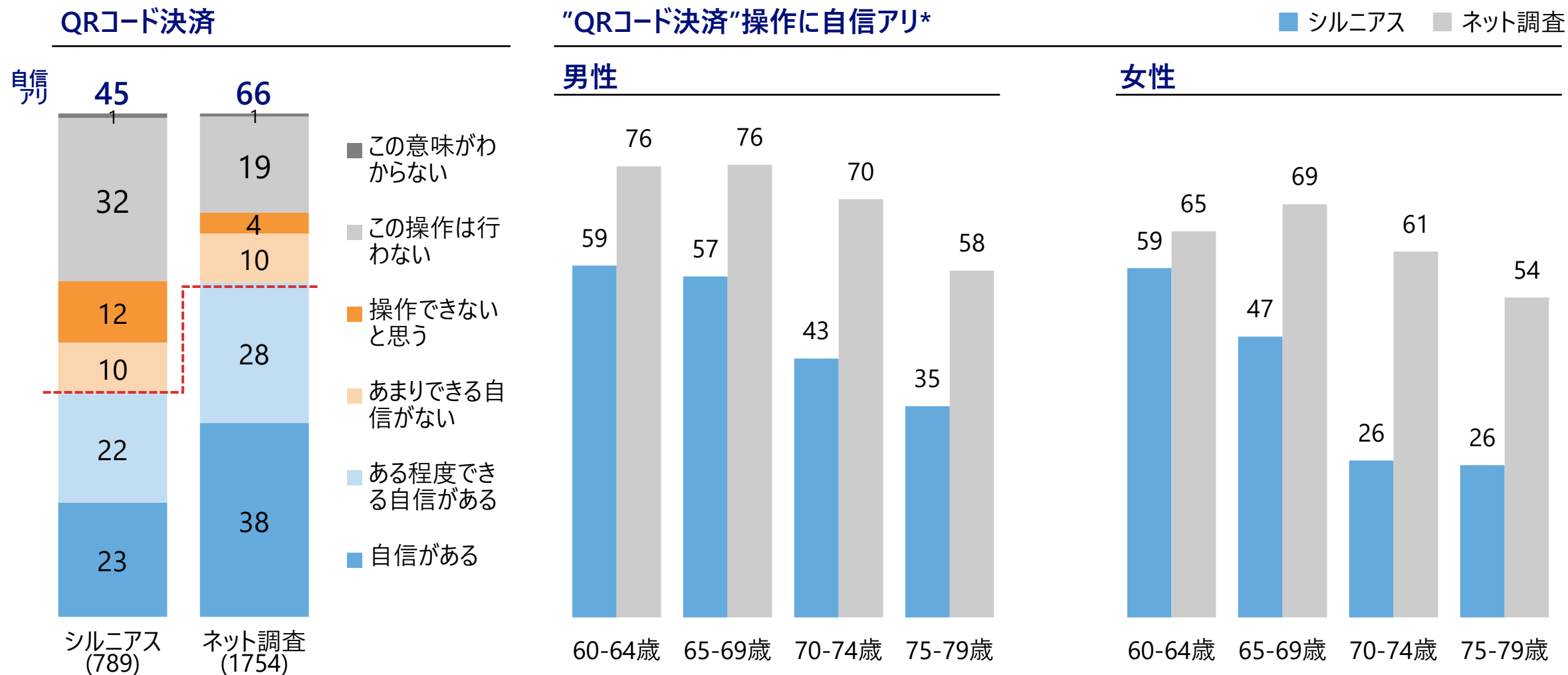
女性



スマホの使いこなし比較：

スマホの使いこなしとなると「ネット調査モニター」より大幅に低くなります。シルニアスパネルの方が世の中のシニアの実態に近いと考えられますが、これにより現状ではWeb調査ができるのはパネルの一部に限られています。

(単位：%)

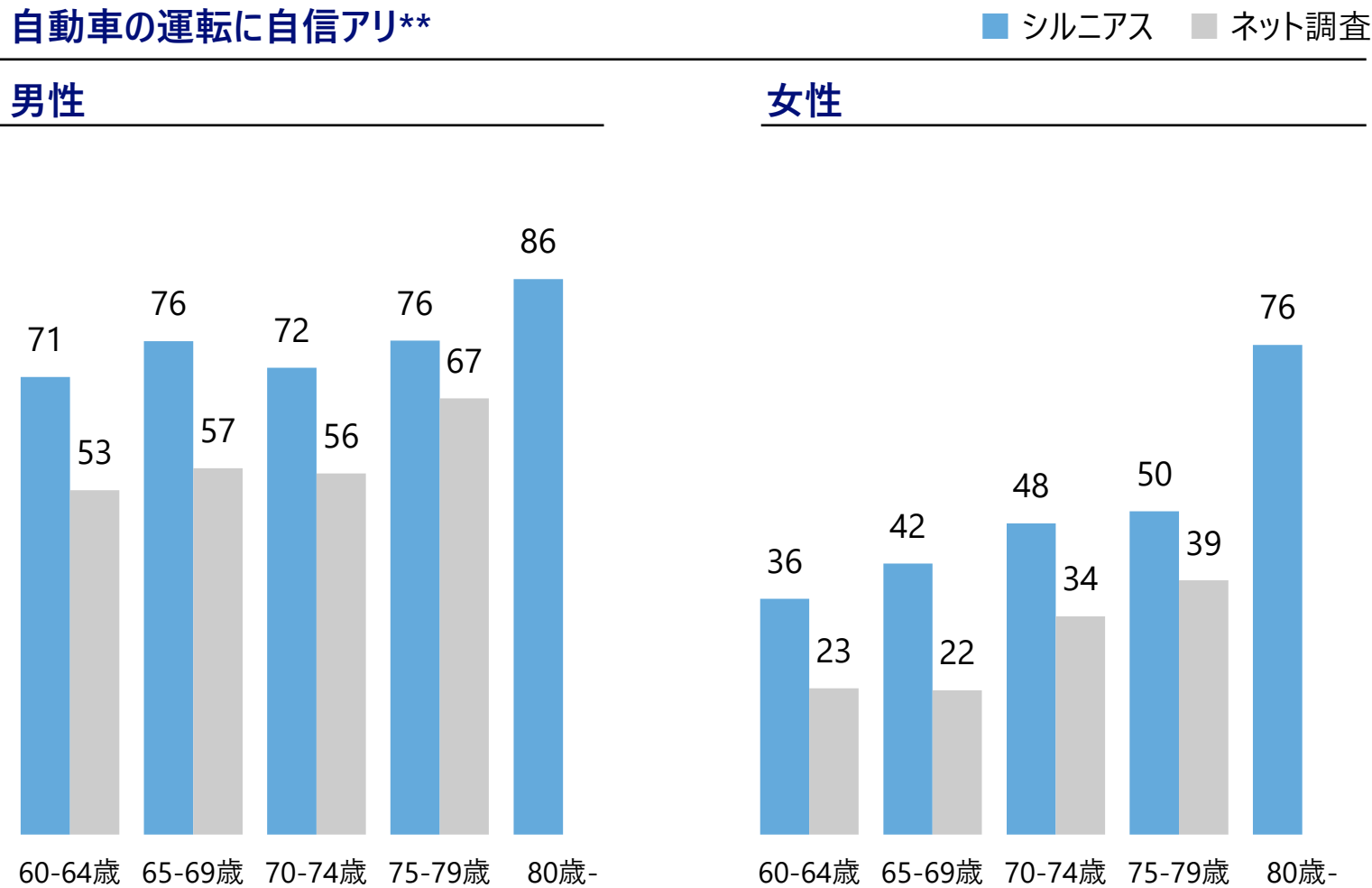
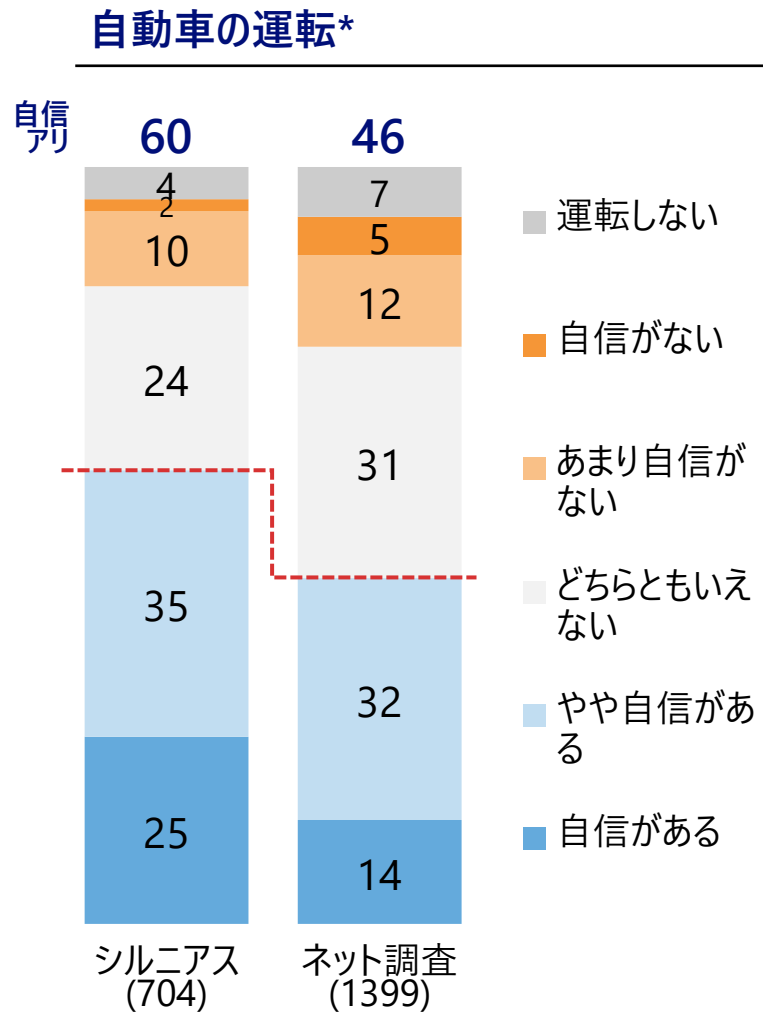


* 「自信がある」「ある程度できる自信がある」の合算

出所) シルニアス：「シニアの暮らしに関するアンケート調査」(2025年2月)、ネット調査：変わるシニア世代の就労意識・行動 (2025年3月)

自動車運転の自信比較：
 シルバー人材センター会員は日ごろから仕事で自動車運転をしているためか、シルニアスでは全般的にネット調査より運転の自信が高いです。スマホ利用とは対照的に、年齢が高くなるほど運転の自信も高くなります。

(単位：%)



* 自動車運転免許保有者のみ
 ** 「自信がある」「やや自信がある」の合算
 出所) シルニアス：「シニアのくらしに関するアンケート調査」(2025年2月)、ネット調査：変わるシニア世代の就労意識・行動 (2025年3月)

価値観・考え方（差が大きいもののみ抜粋）：

シルニアスは、家や親戚という枠を超えた豊かな人間関係を築き、健康のために運動や体力強化に取り組みながら、新しいことにも積極的にチャレンジする、外向的でアクティブなライフスタイルを持つシニア層です

(単位：%)

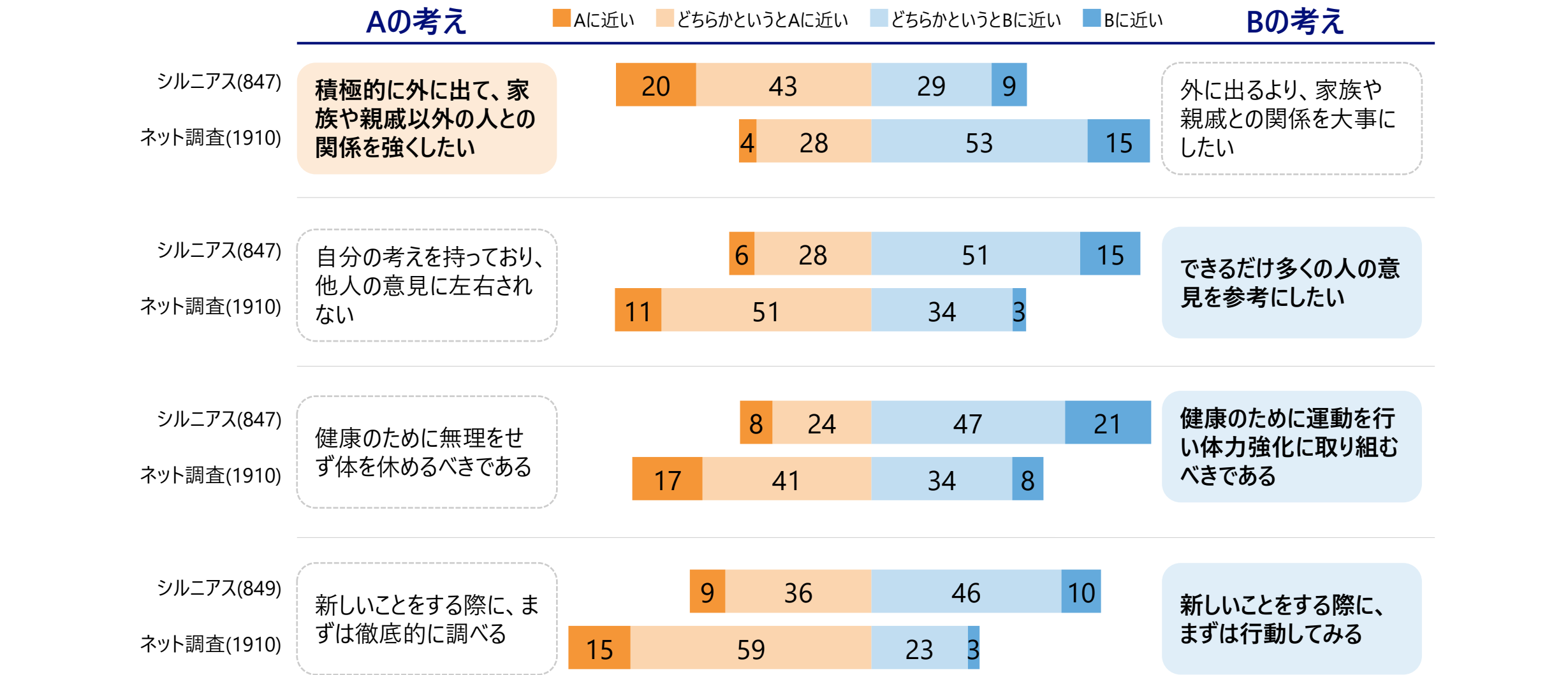


Table of contents

1. シルニアスパネルとは

2. シルニアスパネルとネット調査の比較

3. シルバー人材センターとは

4. FAQ

シルバー人材センターとは：

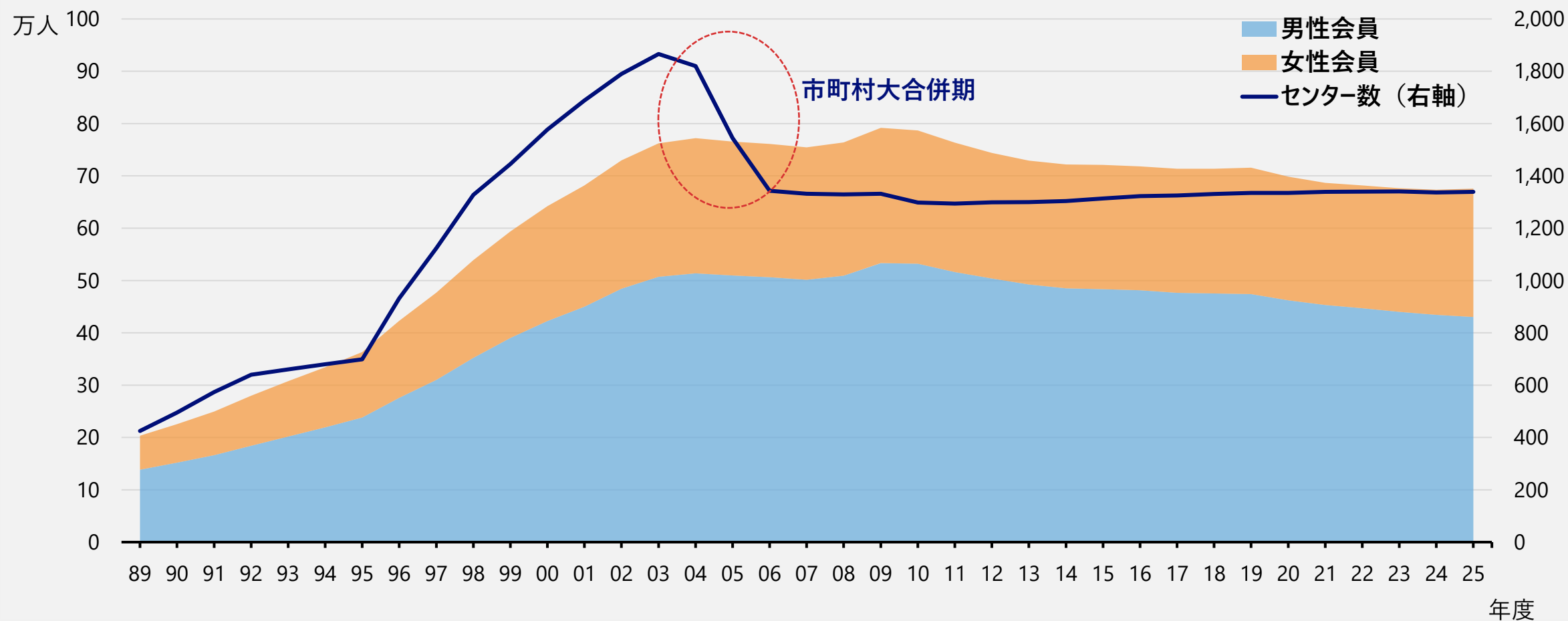
1986年に施行された高年齢者の就業機会の確保のための法律により発足し、全国に広がりました。

- ✓ 1986年に施行された「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、「**定年退職者などの高年齢者の就業機会の確保のため、必要な処置を講ずるよう努めることが国及び自治体の責務**」として位置付けられた」ことがスタートです。
- ✓ シルバー人材センターとは
地域の高齢者が、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、
 - ① 長年培った知識・経験・技能を生かして就業することにより、
 - ② 豊かで積極的な高齢者の生活と社会参加による生きがいを充実するとともに、
 - ③ 地域に活力を生み出し、地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的としています。
ごく一部を除いて、法人格は公益社団法人です。
- ✓ シルバー人材センターの会員は、臨時的かつ短期的（概ね月10日以内）な就業、またはその他の軽易な就業（概ね週20時間を超えないことを目安）を希望する原則60歳以上の高齢者の集まりです。

シルバー人材センターの団体数と会員数の推移：

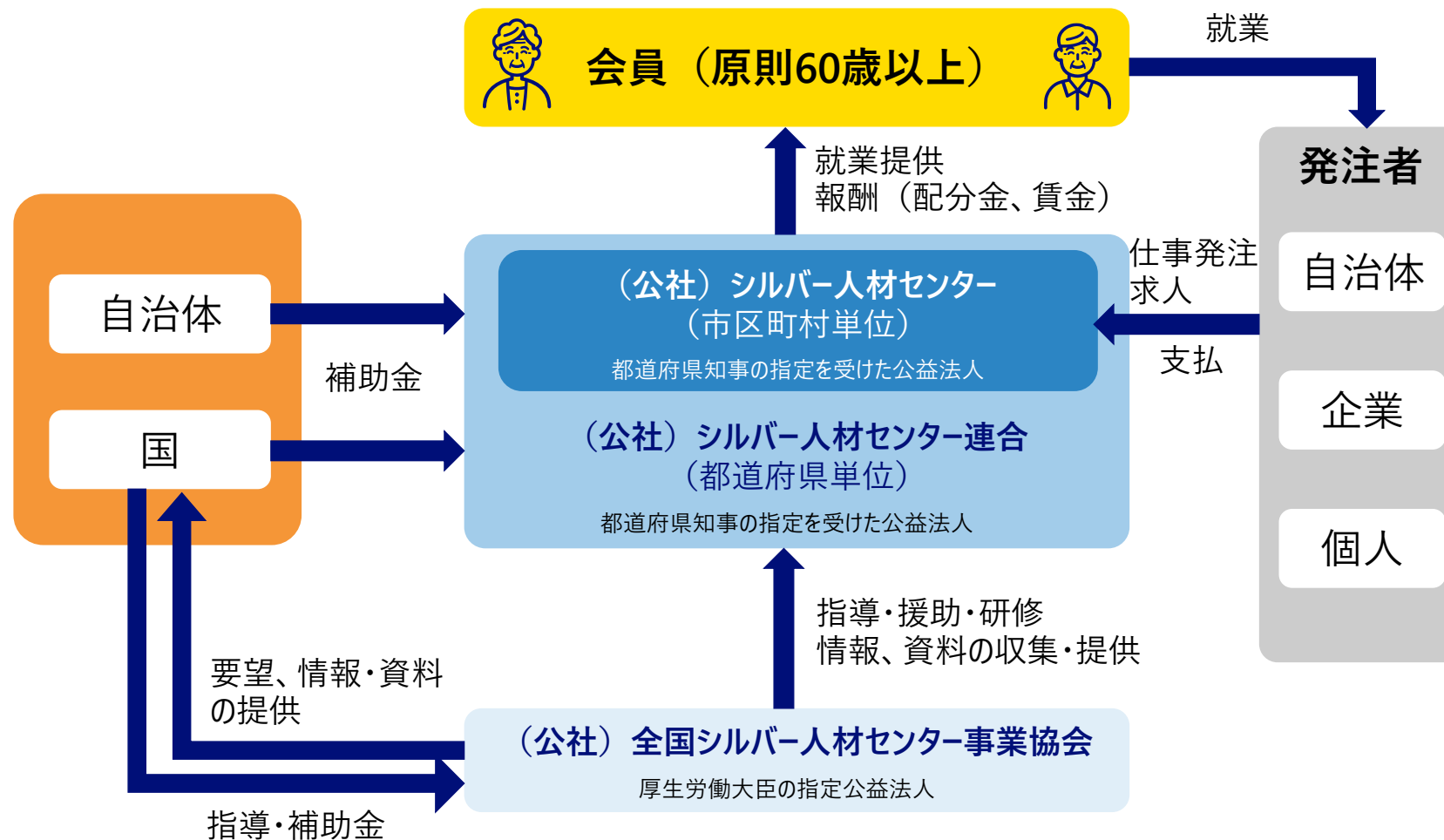
2025年度末時点で会員数は約67.5万人、センター数は1,339です。コロナ禍で会員減少が続きましたが、2024年度以降さらなる増加を目指しています。

センター数と会員数の推移



シルバー人材センターの組織体系：

市区町村単位にあるシルバー人材センターは、都道府県ごとに指定される「シルバー人材センター連合」の活動拠点と位置づけられています。

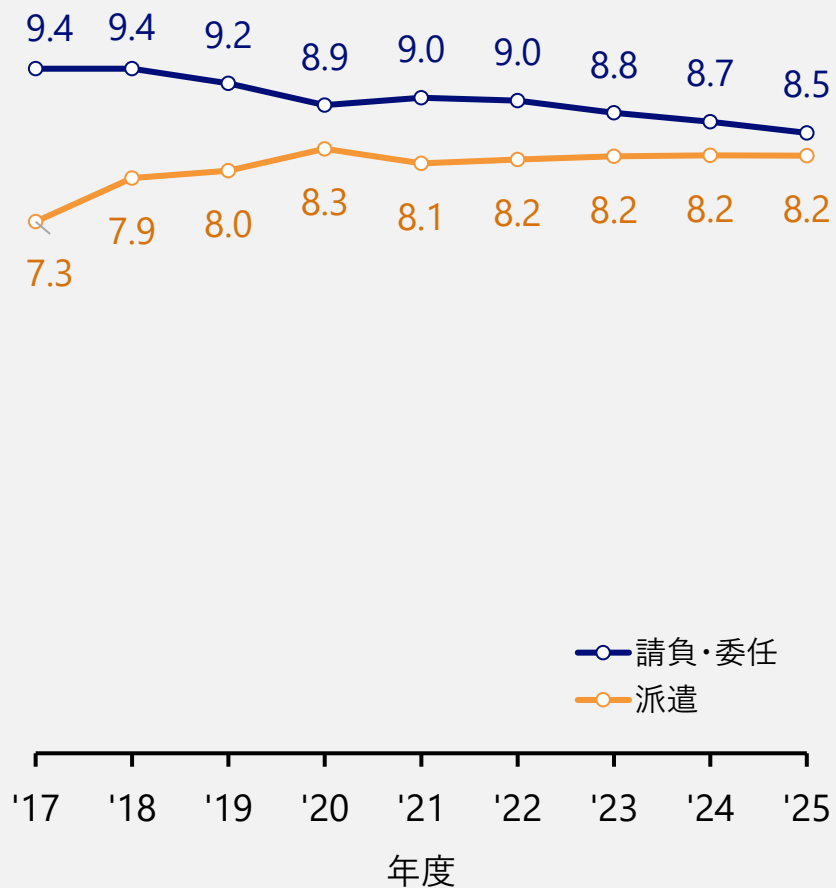


会員の月平均就業日数と月収：

請負・委任、派遣共に月に8～9日程度働いて約4万円弱得るのが平均的です。「臨・短・軽」はセンターの会員が望む働き方でもあります。

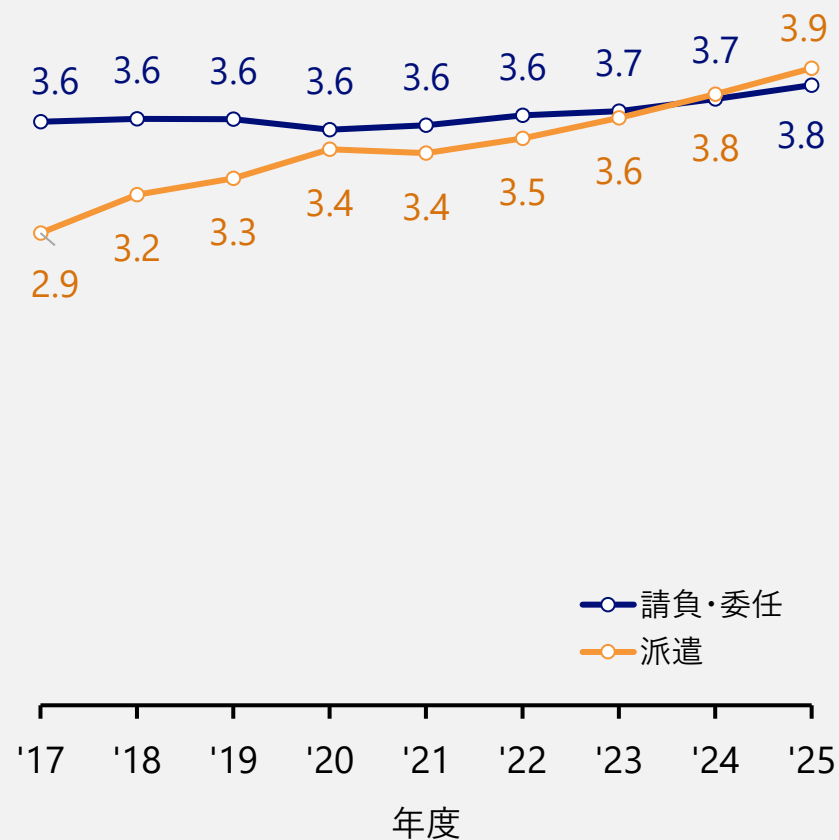
会員の平均就業日数/月

(単位：日)



会員の平均月収/月

(単位：万円)



* 1日当たり平均4時間程度の就労

出所) 全国シルバー人材センター事業協会資料よりNRI社会情報システム作成

シルバー人材センターの仕事内容：
除草、剪定、清掃、施設管理、スーパー等での品出し業務等は、シルバー人材センターの伝統的で中心となる業務です。近年は、職種のバラエティ確保（特に事務系仕事）が課題となっています。

(単位：%)

業務の内訳 (2025年度実績、就業延人数ベース、合計100%)

運搬・清掃・包装等	57	屋内外清掃、除草、カート整理など
サービス	27	建物管理、公報配布、福祉・家事支援、 育児支援、会館管理学童通学見守りなど
農林漁業	8	植木の剪定、農業支援、花の手入れなど
事務	3	一般事務、経理事務など
生産工程	2	衣類リフォーム、刃物研ぎ、チップ・堆肥作り、表具・表装など
保安	2	プール監視、見守り、巡回パトロールなど
販売	0.5	店番、販売員など
専門的・技術的職業	0.5	講師、翻訳・通訳など
建設・採掘	0.3	家具修理、内装工事など
輸送・機械運転	0.2	自動車運転など

会員がシルバー人材センターで働いている理由：
健康維持・増進が目的で働いている方が圧倒的に多いのが特徴です。経済的な理由もありますが、上位3位には入っていません。

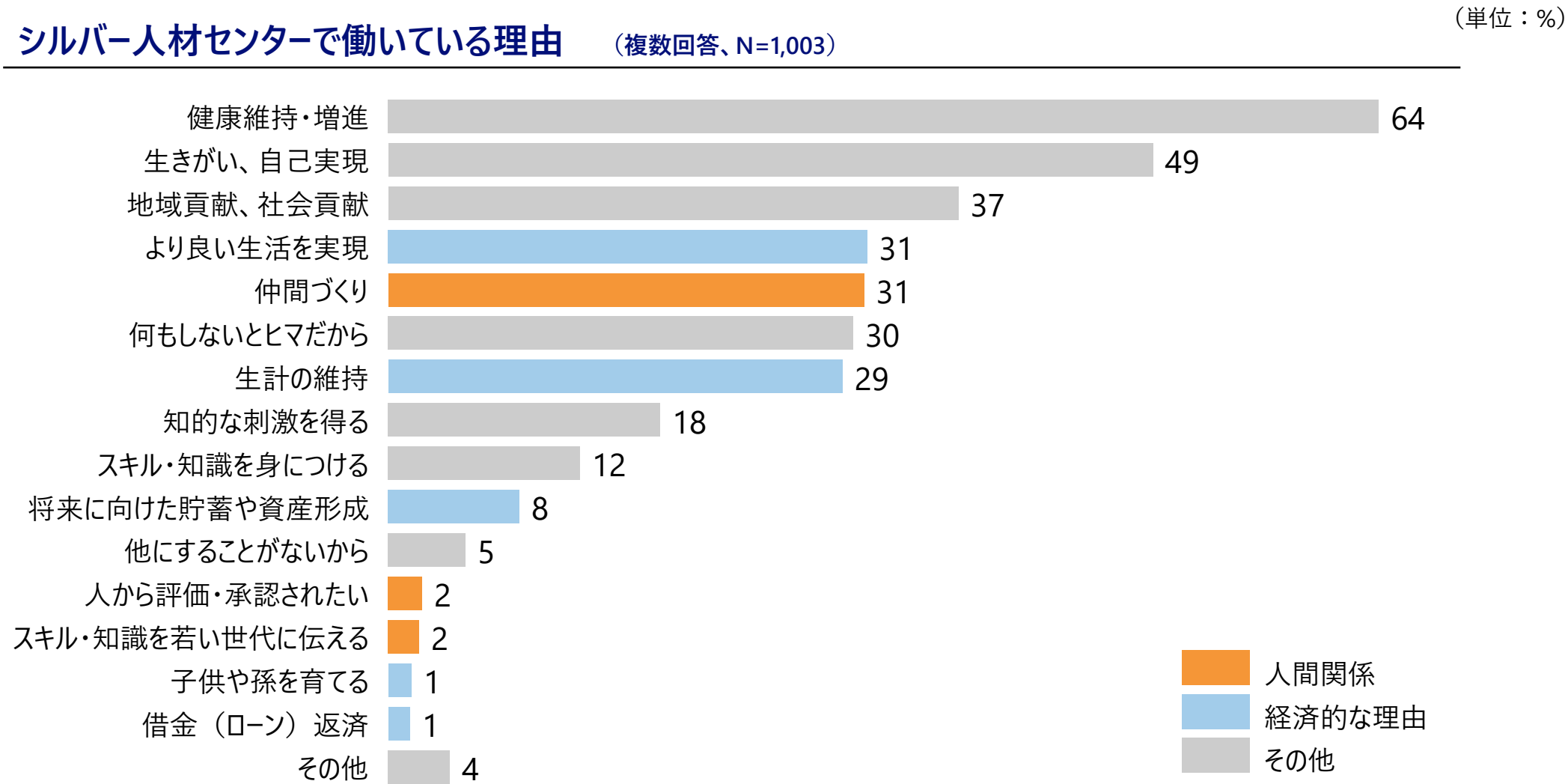


Table of contents

1. シルニアスパネルとは
2. シルニアスパネルとネット調査の比較
3. シルバー人材センターとは
- 4. FAQ**

FAQ



協力センターや委託実績のあるセンターは公開していますか。

非公開です。



アンケートやインタビューに協力していただけるセンターを紹介してもらうことはできますか。

有償・無償に関わらず、そのようなサービスは提供していません。



当社が調査したい地域のセンターが協力センターではない場合、どうなりますか。

当社から当該センターに協力依頼を行います。必ず合意を取り付けられるお約束はできませんが、もし断られた場合でも代替候補の提案をさせていただきます。



シルニアスを使ったアンケートの結果、評価が高かった商品やサービスについて、全国のシルバー人材センターに紹介やプロモーションをしてもらうことはできますか。

シルニアスではそのようなサービスは提供していませんが、商品・サービスの内容と調査による会員の評価を拝見させていただいた上で、会員の福利厚生や会員の入会促進・退会抑制に役立つものである、と判断したものについて、当社としてご協力できる可能性があります。

ただし、以下の商品・サービスは対象外です。

- ①金融・投資・保険商品
- ②医薬品・健康食品・サプリメント
- ③不動産関連商品
- ④人材紹介・求人
- ⑤通信販売全般

上記以外については個別にお問い合わせください。



なぜアンケートを依頼できないシルバー人材センターがあるのですか。

シルバー人材センターは、市区町村ごとに設置された独立した公益社団法人です。全国組織として「全国シルバー人材センター事業協会」や都道府県ごとの連合があり、一定の枠組みやガイドラインは共有されていますが、実際にどの仕事を受けるかの判断は各センターに委ねられています。センターごとに、軽作業・事務・専門作業など力を入れている分野が違い、アンケートの依頼に慣れているところとそうでないところがあります。

また、アンケート回答者の手配は、比較的人数が多く、かつ対象者の条件があると対象者を探すのに時間がかかります。そのため、少人数の職員で運営しているセンターでは手配のための時間が確保できず、お断りされる場合があります。



郵送調査の場合、標準で11週間とのことですが、もうちょっと短縮できませんか。

委託するセンター数が少ない場合、回収数が少ない場合は若干短縮できる場合がありますが、短縮できても1週間程度とお考え下さい。また、調査票入稿より早めに発注意思確認ができれば、先んじてセンターに打診することができますので、やはり1週間程度短縮することは可能です。ただし、センターへの正式依頼時には8割程度完成した調査票が必要となります。いずれにせよ昨今の郵便事情を鑑み、大幅に短縮することは難しいです。

FAQ



富裕層向けの調査を考えていますが、富裕層はどのくらいいますか。

当社の定義では、富裕層：純金融資産1億円以上5億円未満、超富裕層：純金融資産5億円以上、となっています。2025年10月の当社調査では、純金融資産1億円以上5億円未満の出現率が約1%でした。（アンケート回答ベース）。当社推計では全世帯での富裕層比率は2.5%ですので、それよりは低いこととなります。ただし、当社がパネルの金融資産額を含む属性を一切保有しないポリシーで運用しているため、「富裕層」だけを対象とした調査は実質的には困難です。



電話インタビューは可能ですか。

可能です。ただし、近年高齢者を狙った電話による特殊詐欺が多発していますので、センター会員の警戒心は非常に高く、「知らない番号」からの電話には出ない傾向があります。どのような内容について、何月何日の何時ごろ架電するか、架電者の発番号や担当者名を予め告知しておくなど綿密な事前準備が必要となります。



特定のサイトを利用してもらったり、登録してもらうことは可能ですか。

サイトの評価やユーザビリティ（UI/UX）を知るのが目的であり、サイトの利用や登録自体が目的でなければ可能です。Web調査の場合、ほとんどの方がスマホで回答しますので、調査票中から参照サイトをリンクで飛ばすことは迷子の原因となり、元の調査票に戻ってこれなくなる可能性が高いのでお勧めしません。会場テストでお客様自身が立ち会って実施することをお勧めいたします。また、事前告知をしていても、登録にあたって個人情報を入力する必要がある場合は、その時点でほぼ全員が脱落するものとお考え下さい（＝実質不可）。



会員の家族や友人に回答してもらうことはできますか。

できません。シルバー人材センターは発注者と請負・委任契約を結び、登録した会員の中から適任者を選んでその仕事を遂行する形になっています。会員は引き受けた仕事を完成・遂行し、その内容に応じて配分金（報酬）を受け取ります。つまり「アンケートに回答すること自体が受託した業務である以上、それを行うのは会員本人である必要があります。



要介護者や要支援者にアンケートをすることはできますか。

シルバー人材センターの会員は、働ける程度に健康状態がよいことが特徴です。要介護者や要支援者は会員の中にいないものと考えられます。



ご家族の要介護者や要支援者にアンケートをすることはできますか。

会員以外の方に回答してもらうことはできませんが、センターへの委託内容を「ご家族からの聞き書き」として委託できる可能性はあります。ただし、一般的に、ご家族に要介護者がいることは他人に知られたくないことの一つですので、現実的には困難と考えられます。



NRIを介さずに直接シルバー人材センターにアンケート調査の依頼をすることはできますか。

もちろん、可能です。通常のセンターとの業務委託契約になります。ただし、アンケート調査の仕事の受託経験があるセンターはごく一部であり、アンケート調査の仕事自体を受託しないセンターもあります。当社では、業務システムの提供を通じて全国約900センターの担当者を把握しており、協力センターの整備を随時進めています。協力センターへの委託業務を定型化することで、委託先センターとスムーズなお取引を行うことができます。また、当社ではセンターから会員のスマホに就業依頼の連絡を行うシステムを運用しており、より効率的に対象者を探すことができます。

FAQ



アンケート実施後、特定の回答をした方にインタビューを実施することはできますか。

はい、できます。ただし、アンケート中で名前や電話番号、メールアドレス等の個人情報を知ることにはできません。回答者には、そのアンケート限りの一時的なIDを付与しており、それをローデータに含めています。予めアンケート調査票中にインタビューの主旨や実施日時候補、会場を記載していただき、参加に承諾している方のIDを当社に教えていただければ、当社より当該シルバー人材センターに連絡して該当者への連絡や日程調整を行います。



ZoomやTeamsを使ったオンラインインタビューは可能ですか。

対応可能な会員の方もいらっしゃいますが、ごく一部です。例外的に、センターの会議室にセンター所有のPCを持ち込んで、職員がオンライン会議をセッティングすることで対応可能な場合もありますが、対応はセンター毎に異なりますので、ご相談ください。



Web調査票による調査（ネット調査）は可能ですか。

一部可能です。ただし、全員の回答をWeb調査で実施できるのは一部の都市部（20万人都市以上）のセンターに限られます。また、都市部であっても、80歳以上のサンプルは非常に少なくなります。



自社が利用しているWeb調査システムに回答者を誘導（送客）することはできますか。

できません。会員の回答状況の把握、回答内容の照会対応、再回答希望者のID再発行が必要なため、Web調査システムの管理画面のアクセスが必要です。



多地点での調査はできないとのことですが、最大何地点まで可能ですか。

明示的な上限は設けていませんが、最大50地点を目安とお考えください。地点数が増えると、アンケート開始までのリードタイムが通常より長くなります。



対象者の条件が厳格なので、スクリーニング調査を実施したいのですが、できますか。

対応可能です。ただし、スクリーニング調査用の料金体系はありません。通常のアンケート調査と同様の費用・期間がかかります。また、当該条件の該当者の有無（出現率）に関しては当社は一切責任を持ちません。



アンケート結果の分析や報告書作成（レポート）は可能ですか。

グループインタビューの際のモデレーターや発言録作成などは可能ですか。

当サービスは調査パネルサービスです。通常調査会社が提供している分析、納品物作成、報告会等はサービス範囲外ですので、お客様自身で調査会社をご手配ください。ただし、調査会社に心当たりがない場合、当社とお付き合いのある調査会社を紹介することはできます。



定点観測のアンケート調査で毎回同じ回答者に回答してもらいたいのですが、このようなことはできますか。

原則としてできません。シルバー人材センターの仕事は請負・委任契約または派遣契約をセンターと結ぶ形になっており、どの会員が就業するかは全てセンター側に任せる仕組みになっています。



アンケートのボリューム（質問数）が膨大な調査はできないとのことですが、最大何問まで可能ですか。

明示的な上限は設けていませんが、最大でも30分程度で回答できるボリュームが望ましいです。一般の回答者と比較して、シニアのアンケート回答ははるかに時間がかかることに留意が必要です。また、設問数が少なくても、考えさせる設問が多い、マトリクス（表形式）設問の多用など回答負荷が高くなると脱落者が多くなるため、所定の回収数をお約束できない場合があります。

【お問い合わせ先】

野村総合研究所 社会情報システム事業部
事業企画グループ

担当者 : 中村、高井
電話番号 : 03-6660-9766
メール : sirniors@nri.co.jp